

# 伊賀市教育財政白書



## 2024年度版

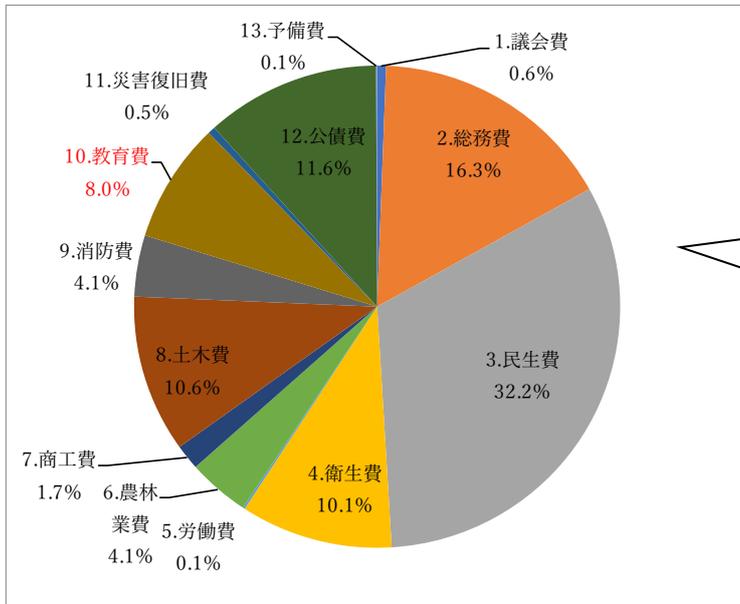


発行日：2024年10月1日  
発行者：伊賀市の教育を考える会

### ◆ はじめに

教育現場を取り巻く環境は、年々変化しています。そのようななか、様々な状況を客観的な立場から明らかにし、ゆたかな教育条件の整備と充実をめざすため、伊賀市の予算状況を調査・分析してまとめました。また、このデータは『令和7年度 伊賀市教育推進のための重点共通要望書』づくりの資料としても活用したものです。今後もこの調査を、子ども・保護者・教職員の願いにそった教育予算の増額、教育条件整備につなげる材料としたいと考えています。

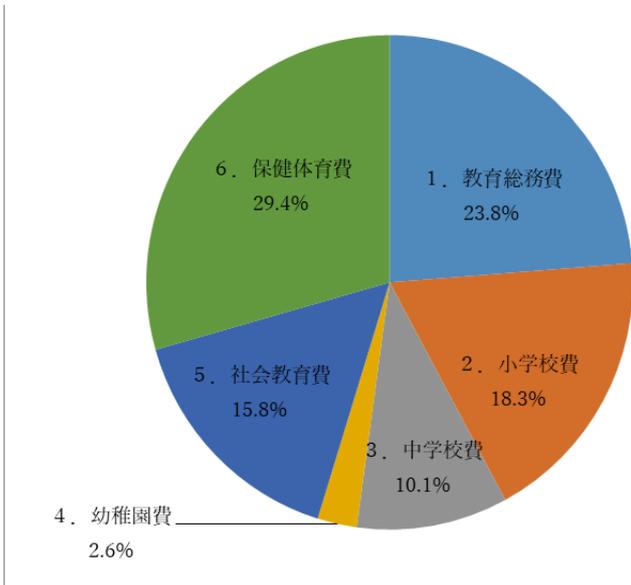
### ◆ 2024年度 伊賀市一般会計予算（46,499,286千円）



2024年度の教育費は、  
全体のおよそ8.0%にあたる

**3,739,266千円**  
となっています。

### ◆ 2024年度 伊賀市教育予算（3,739,266千円）



2024年度の教育費の割り当ては、  
小学校費…686,142千円  
(18.3%)  
中学校費…375,886千円  
(10.1%)  
幼稚園費…97,819千円  
(2.6%)  
となっています。

# ◆ 伊賀市一般会計予算の推移（過去5年間）

(千円)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
総予算	42,591,326	42,553,201	43,539,692	45,102,902	46,499,286
1. 議会費	298,698	280,519	278,289	282,261	275,058
2. 総務費	6,606,698	7,104,230	7,359,785	7,080,602	7,581,994
3. 民生費	14,458,748	14,559,754	14,569,323	14,613,041	14,947,838
4. 衛生費	4,983,101	4,458,496	4,529,588	5,712,830	4,711,154
5. 労働費	64,181	90,875	61,311	60,632	59,980
6. 農林業費	1,805,967	2,316,422	2,137,026	1,966,240	1,916,803
7. 商工費	448,172	432,541	888,033	587,861	786,265
8. 土木費	2,461,729	2,352,661	2,682,357	2,758,392	4,904,969
9. 消防費	1,710,998	1,638,314	1,890,861	2,501,907	1,911,137
10. 教育費	3,607,590	3,413,852	3,014,419	3,640,672	3,739,266
11. 災害復旧費	230,000	230,000	348,552	230,000	230,000
12. 公債費	5,885,444	5,645,537	5,750,148	5,638,464	5,404,822
13. 予備費	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000

※教育費の割合	8.5%	8.0%	6.9%	8.1%	8.0%
---------	------	------	------	------	------

学校教育に係るシステム導入及び更新費用の増額などにより予算増

2024年度の伊賀市教育予算は、前の年と比べると、約1億円の増額になっているね。

2024年度は、学校教育に係るシステム導入及び更新費用の増額などにより予算が増額されているよ。

教育費の推移



# ◆ 近隣市町との教育費の割合比較（過去5年間）

(千円)

2024年度	伊賀市	名張市	津市	亀山市	甲賀市	守山市
総予算	46,499,286	29,466,000	118,082,000	22,210,000	45,620,000	35,500,000
教育費	3,739,266	1,704,929	11,417,255	2,599,802	5,164,096	3,683,225
教育費の割合	8.0%	5.8%	9.7%	11.7%	11.3%	10.4%

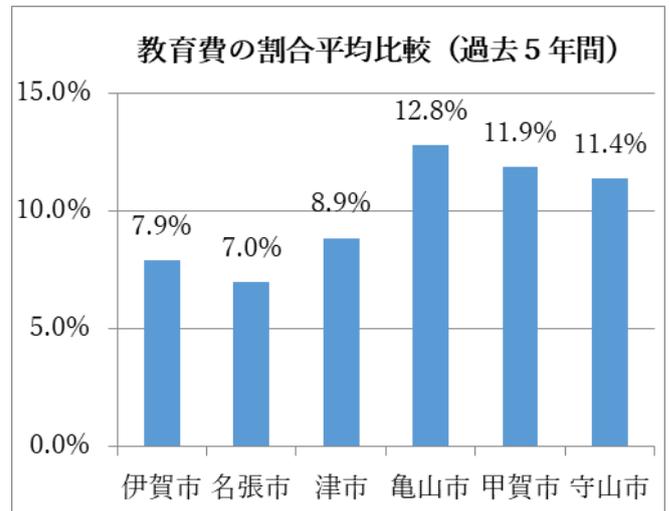
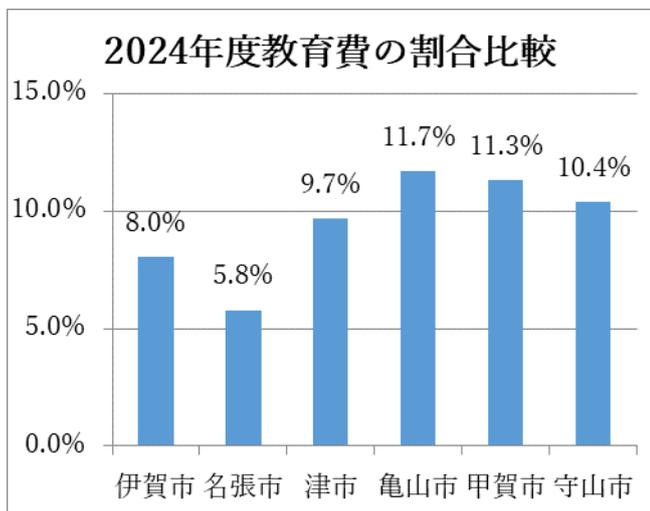
2023年度	伊賀市	名張市	津市	亀山市	甲賀市	守山市
総予算	45,102,902	29,242,000	112,730,000	21,390,000	43,900,000	33,480,000
教育費	3,640,672	1,615,410	9,650,049	2,417,080	6,152,227	3,690,621
教育費の割合	8.1%	5.5%	8.6%	11.3%	14.0%	11.0%

2022年度	伊賀市	名張市	津市	亀山市	甲賀市	守山市
総予算	43,539,692	27,661,000	110,535,653	22,077,000	41,300,000	33,980,000
教育費	3,014,419	1,695,027	9,558,605	3,142,961	5,173,992	3,417,030
教育費の割合	6.9%	6.1%	8.6%	14.2%	12.5%	10.1%

2021年度	伊賀市	名張市	津市	亀山市	甲賀市	守山市
総予算	42,553,201	27,340,000	109,940,409	23,093,000	39,660,000	28,800,000
教育費	3,413,852	2,125,053	9,717,860	3,020,285	4,214,900	3,434,677
教育費の割合	8.0%	7.8%	8.8%	13.1%	10.6%	11.9%

2020年度	伊賀市	名張市	津市	亀山市	甲賀市	守山市
総予算	42,591,326	28,114,000	109,661,373	21,790,000	39,430,000	34,180,000
教育費	3,607,590	2,696,909	9,430,701	2,952,565	4,286,017	4,637,130
教育費の割合	8.5%	9.6%	8.6%	13.6%	10.9%	13.6%

教育費の割合平均	7.9%	7.0%	8.9%	12.8%	11.9%	11.4%
----------	------	------	------	-------	-------	-------



# ◆ 伊賀市の特別支援学級の児童・生徒数と学級数の推移

(各年度5月1日の調査)

★児童・生徒数 (人)

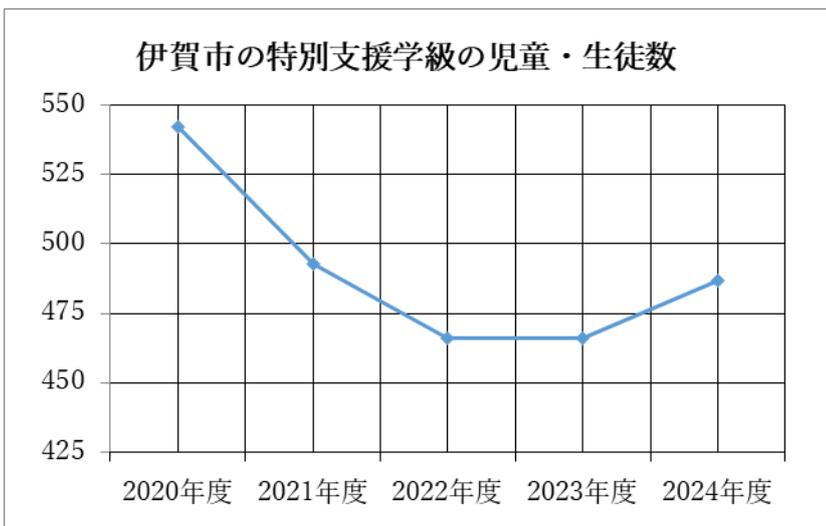
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小学校	412	364	336	345	359
中学校	130	129	130	121	128
合計	542	493	466	466	487

★学級数 (学級)

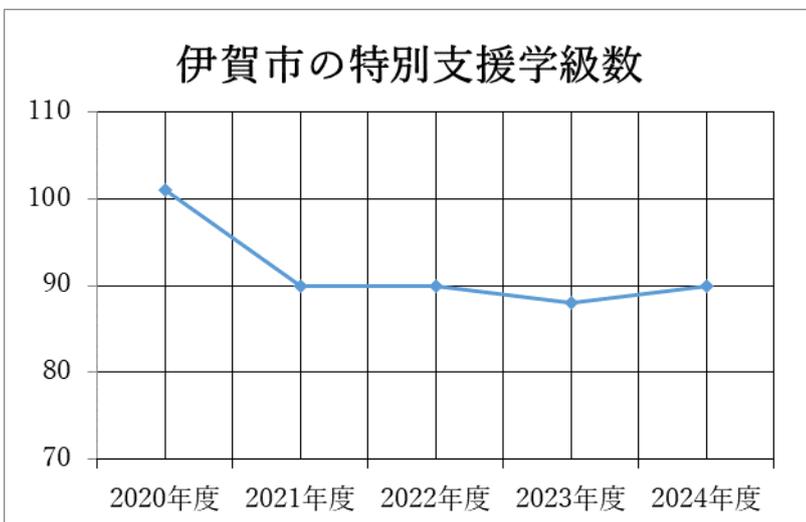
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小学校	75	66	64	64	66
中学校	26	24	26	24	24
合計	101	90	90	88	90

★1クラスあたりの平均人数 (人)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小学校	5.5	5.5	5.3	5.4	5.4
中学校	5.0	5.4	5.0	5.0	5.3



個別対応や常時支援が必要な子も多く「合理的配慮」がすべての学校で保障されるためには、教育支援員や教育活動サポーターの継続的な配置が必要だね。



## ◆日本語指導が必要な児童・生徒数の推移

### ●小学校

(人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
総児童数	4,289	4,186	4,033	3,939	3,843	3,717
日本語指導が必要な児童数	245(5.7%)	254(6.1%)	249(6.2%)	264(6.7%)	271(7.1%)	286(7.7%)

### ●中学校

(人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
総生徒数	2,191	2,172	2,168	2,113	2,064	2,039
日本語指導が必要な生徒数	97(4.4%)	72(3.3%)	65(3.0%)	63(3.0%)	74(3.6%)	78(3.8%)

## ◆伊賀市 1 クラスあたりの平均児童・生徒数

伊賀市内の小中学校の児童・生徒数は減少傾向にはありますが、各小学校・中学校の1クラスあたりの平均児童・生徒数を見てみると、1クラス30人をこえる学校が多くあります。

小学校では、18校中2校、中学校では、10校中5校が1クラス30人をこえています。

伊賀市の教育費については、今年度は学校教育に係るシステム導入及び更新費用の増額などにより予算が増額されました。しかし、近隣市町との教育費の割合比較から見ると、伊賀市は教育費の割合が低い水準にあることがうかがえます。

伊賀市には、日本語指導が必要な児童・生徒がたくさんいます。また特別支援学級に在籍する児童・生徒は、個別での支援を必要としている子どもも多く、様々なニーズに応えるためにも、「市の会計年度任用職員（※1）の拡充」が必要です。「子どもの様子をきめ細かく見てもらえて、大変助かっている」「外国籍の児童・生徒や保護者への対応等ができ、ありがたい」「より多くの保護者や子どもたちの願いにこたえていきたい」等の声を多くの学校・園で聞きます。

すべての子どもたちが安心して学校・園に来ることができるよう、引きつづき教育費の増額を求めていく必要があります。

(※1)「市の会計年度任用職員」とは、「教育支援員」、「教育活動サポーター」、「特別支援教育支援員」、「日本語指導補助員」のことをさします。

様々な支援を必要とする子どもたちや不安を抱える子どもたちが、整った環境の中で安心して学習できるように、子どもたち一人ひとりにじっくり関わる時間を確保する必要があるね。そのためにも、今年度から小学校5年生で35人学級が実現したけれど、さらなる「教職員の定数改善」を国に強く訴えていかなければならないね。

そして、平成15年から継続されている三重県独自のとりくみである「みえ少人数」についても、今年度小学校6年生で35人学級が実現したけれど、今後、中学校の全学年への拡大を県に強く訴えていかなければならないね。



## ◆ 伊賀市PTA連合会より

### 1. 子どもたちの安全確保について

- (1) 自然災害、人為的災害等、多種多様なリスクの対応として、学校・家庭・地域が連携した危機管理の総合防災をお願いします。  
※ ネット環境が寸断された場合を想定して、学校と家庭が密に日ごろから確認しあうようお願いします。緊急時の送迎の場合も、緊急車両の通行の妨げにならないよう車列の誘導等の計画をお願いします。
- (2) 熱中症対策として、学年や年齢に応じた対応をお願いします。
- (3) 一旦停止や横断歩道の舗装（カラー舗装含む）、ガードレール・カーブミラー等の再点検・設置の検討をいただき、安全な歩道の確保をお願いします。
- (4) 電車通学利用家庭への全額補助をお願いします。
- (5) 校舎や屋内外施設の老朽化が進んでいます。子どもたちがケガや事故に遭うことなく安全に活動ができるよう設備の点検および交換等をお願いします。

### 2. 子どもたちの環境衛生面について

- (1) トイレの整備と空調設備の設置等と、空調設備の交換時期があるものについては、早急な対応をお願いします。（洋式トイレの導入・多目的トイレの導入等）

### 3. 子どもたちの学びについて

- (1) 普通学級はもとより、特別支援学級、さらには学校に来ることができない子どもたちが誰一人取り残されることのないような支援をお願いします。

### 4. 校区再編等について

- (1) 「伊賀市学校みらい構想検討委員会」にて、十分な検討をお願いします。

## ◆ 伊賀市校長会より

### 1. 市会計年度任用職員の配置について

- (1) 特別支援教育のための教育支援員（看護師資格所有者を含む）、教育活動サポーター
- (2) 外国人児童生徒日本語指導補助員、通訳等
- (3) 学校図書館司書

### 2. 学校配当予算について

- (1) 物価高騰や修繕箇所への対応等のため、現状維持

### 3. 児童生徒の安全確保のための施設・設備について

- (1) 防犯施設・設備の充実
- (2) 空調設備、トイレの洋式化、老朽化した空調設備の修理
- (3) 災害時等の引き渡し動線確保のため、必要に応じた出入り口の拡張や増設

### 4. 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革の推進について

- (1) 中学校体育連盟体育大会等派遣旅費の全額支給
- (2) 中学校文化活動関係派遣旅費の全額支給
- (3) 中学校体育連盟体育大会の屋内競技の会場費と空調費並びに屋外競技の熱中症等の対策費

## ◆ 伊賀市園長会より

### 1. 園児の安全確保のために、施設・設備、及び環境の充実を

- (1) 竹藪の整備、除草、剪定等の幼稚園環境整備に係る経費の確保
- (2) 受水槽周囲の地盤沈下に対する早急な対応

### 2. 幼稚園の実情に応じた指導体制を作るため、適正な人的環境の整備を

- (1) 預かり保育を担う専属職員の配置
- (2) 特別な支援を必要とする幼児のための教育支援員の配置
- (3) 各学級2名体制の確立及び幼稚園運営には欠かせない養護教諭、事務職員、通訳、用務員、教育活動サポーター等の職員配置

### 3. 配当予算の維持・増額を

- (1) 教育活動や教育環境充実のために、消耗品や旅費等園配当予算の維持をしていただきたい。
- (2) 築15年目を迎えた園舎に対し、毎年、施設・設備面の不具合が何か所か生じているため、園修繕費を増額していただきたい。

### 4. 『伊賀市子ども・子育て支援事業計画』の具体的な取組は十分な協議を

- (1) 「全ての子どもが健やかに、誇りをもって成長することができるまち伊賀市」という基本理念からも、子どもの実態や保護者の願いを考慮しつつ、幼稚園現場との十分な協議をしながら進めていただきたい。
- (2) 市内で唯一の公立幼稚園としての意義を踏まえ、学校教育課との連携や指導を残しつつ、園児の確保に向けた取り組みを進めていただきたい。



## ◆ 現場の実態や学校・教職員の声より（抜粋）



### 1. 会計年度任用職員の人的配置にかかわるもの

- (1) 特別支援学級在籍の児童・生徒の他にも、特別な支援を必要とする児童・生徒がまだまだ多数いる。今後、常に支援が必要な児童・生徒が複数入学してくることも予想されるので、児童・生徒が安心・安全な学校生活を送れるよう、学校の実態に応じた教育支援員や教育活動サポーターの継続配置を引きつづき要望する。
- (2) 教育支援員や教育活動サポーターが配置され、各校において児童・生徒の実態に応じた支援ができるようとりくんでいるが、集団の中で指導することが困難な児童・生徒もいる。子どもたち一人ひとりにきめ細やかに指導していくためにも、教育支援員や教育活動サポーターの継続配置を引きつづき要望する。
- (3) 外国につながる児童・生徒が多く、多国籍になってきている。生活言語も充分でない児童・生徒がいるため、意思疎通が困難な子もいる。その子どもたちを支援するために、日本語指導補助員の配置をお願いしたい。
- (4) 不登校傾向にある児童・生徒に対して、家庭訪問等を継続しておこない、保護者とも連携しながら関わり続けている。さらに、その子どもたちへの支援を充実させるためにも、不登校児童・生徒の居場所となる環境づくりやスクールカウンセラーの配置、伊賀市教育支援センター（適応指導教室）の指導体制の充実をお願いしたい。

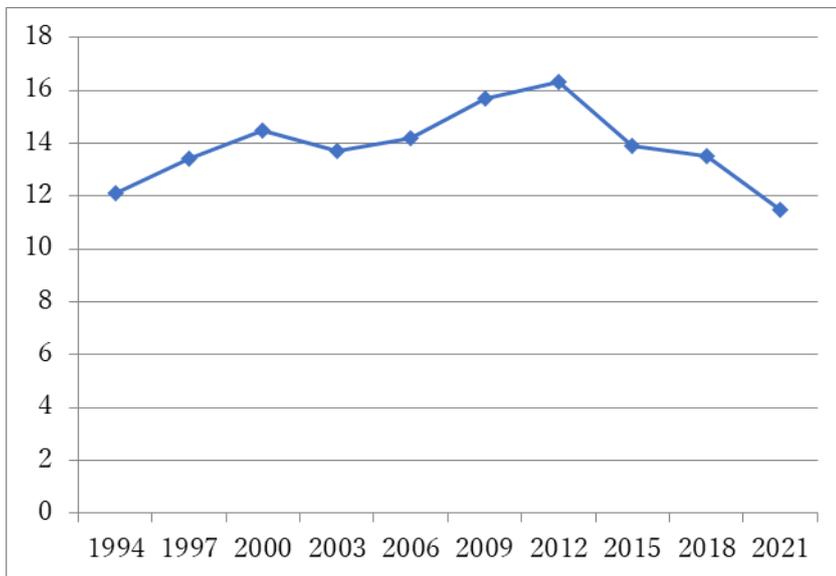
### 2. 教育施設・設備にかかわるもの

- (1) 校舎・教室・体育館・プールなど、施設の老朽化が深刻化しており、経年劣化対応の経費も年々増加傾向にある。壁面の剥離や各所のひび割れ、雨漏り、蛍光灯の老朽化等、授業や部活動に支障をきたし、子どもたちが生活する空間の中に危険箇所がまだまだ残っている。引きつづき、急を要するものから計画的な修繕をお願いしたい。
- (2) トイレの老朽化等にともない、水洗の不具合や悪臭の発生等がある。トイレの洋式化や多目的トイレの設置を計画的にお願いしたい。
- (3) 教室・オープンスペース・保健室などのカーペット敷きは、嘔吐や給食の食べこぼしなどにより非常に不衛生な状況となっている。喘息などのアレルギーをもつ児童も多くなっているなか、子どもたちの健康面が心配である。改善を要望する。
- (4) スロープが設置されていない学校も多く、松葉づえや車いすを使用する児童にとって不便で危険である。玄関のスロープの設置やトイレのバリアフリー化をお願いしたい。
- (5) さまざまな感染症対策として、今後も手洗い用石けんや消毒液などが必要である。子どもたちが健康で、安心・安全な学校生活をおくることができるようにするために、必要な物を充分購入することができるだけの予算の確保をお願いしたい。

## ◆保護者負担軽減の観点から

### ◆ 子どもを取り巻く環境「貧困率」から

全国（2022年 厚労省）	約9人に1人の子どもが貧困状態（11.5%）
---------------	------------------------



子どもをめぐる貧困の連鎖を断ち切るためには、“教育と福祉の連携”が重要だね。

※「子どもの貧困率」とは、国民を所得順に並べて真ん中の値（中央値）の半分未満の収入で生活する世帯で暮らす子ども（0歳～17歳）の割合を示しています。

厚生労働省の「国民生活基礎調査」（2022年）によると、2021年度の日本の子どもの貧困率は11.5%と改善傾向にあり、OECD平均の12.8%よりも低くなっています。しかし、ひとり親世帯でみると日本の子どもの貧困率は44.5%にのぼり、OECD平均の31.9%を大幅に上回っています。

『第二期 三重県子どもの貧困対策計画』で、子どもの貧困のとらえ方は「子どもが、経済的困難や、経済的困難に起因して発生するさまざまな課題（病気や発達の遅れ、自尊感情や意欲の喪失、学力不振、問題行動や非行、社会的な孤立、学習や進学機会の喪失等）を抱えている状況を、子どもの貧困ととらえる」とされています。

近年の研究で、親の貧困が子どもの低学力、低学歴を招き、その結果として所得の高い職業に就くことが困難になるという“貧困の連鎖”が起こると言われています。その連鎖を断ち切るために必要な、保護者負担軽減などの福祉施策は、次代を担う子どもたちの未来を守るためにも重要です。

### ◆ 学校・園の様子から

市から消耗品費、通信運搬費、医薬材料費など、各学校・園ごとに予算が配当され、それぞれが限られた額の中で必要な物を購入しています。

しかし、PTAから補助をうけて、保健室で必要な消耗品等を購入している学校や、部活動で使う薬品をPTA予算から捻出している学校があります。また、幼稚園でも、園庭のテントや砂場の砂や消毒剤、園児の遊び道具などをPTA予算などから購入しており、PTA会費に頼ることで、何とか子どもたちに必要な物を購入することができているのが現状です。

今後、児童・生徒数が減少する中、保護者負担の増額や諸活動への影響が懸念されます。義務教育にかかる費用は、すべて公的支出によってまかなわれるべきです。日々の教育活動を進める中で、市の配当予算だけで、学習に必要な物品の購入、破損箇所の修繕が十分にできるよう、配当予算の増額を求めていく必要があります。

## ◆文部科学省の調査から

### 日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査

(人)

	2008年度	2010年度	2012年度	2014年度	2016年度	2018年度	2021年度	2023年度
日本語指導が必要な児童生徒数	33,470	34,007	33,184	37,095	43,947	51,126	58,307	69,123

公立の小・中・高等学校等における日本語指導が必要な児童生徒数は2023年5月時点で6万9,123人で、過去最多となっています。前回(2021年)調査より1万816人(18.6%)増加、2008年と比べると2倍以上となっています。

### 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査

	推定値		
	2002年度	2012年度	2022年度
小・中学校	6.3%	6.5%	8.8%

この調査は、学級担任など現場の教員を対象とした調査で、通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒の割合は2022年度は小・中学校で8.8%であるということが示されました。これは35人学級であれば1クラスに3人程度は、特別な支援を必要とする児童生徒がいるということになります。

## ◆OECD 諸国と日本の教育関係資料の比較

### 一般政府総支出に占める公財政教育支出(2019年度)

日本	7.8%
OECD 平均	10.6%

OECD(2022)より

日本の一般政府総支出に占める公財政教育支出の割合は、OECD 諸国の平均と比べて下回っています。国の教育に対する意識の低さがうかがえます。

### 一般政府総支出に占める公財政教育支出の割合(2012-2019年度)

※2015年度を基準(100)とする。

	2012年	2019年
日本	102.3	97.6
OECD 平均	101.3	101.2

OECD(2022)より

2012年の政府総支出は90兆3339億円、文部科学省予算は5兆6377億円でした。対して、2019年の政府総支出は101兆4564億円、文部科学省予算は5兆5287億円です。政府総支出は増えているにもかかわらず、教育関係予算は減らされています。

## 国内総生産（GDP）に占める教育機関への総支出の割合（2020 年度）

日本	4.1%
OECD 平均	5.1%

OECD (2023) より

国や自治体が負担する小学校から高等学校までの教育機関への支出の国内総生産（GDP）に占める割合は、日本が 4.1%で、OECD 諸国の平均の 5.1%と比べて下回っています。そのため、教育支出の多くを家庭が負担している現状があります。

## 調査を終えて

今年度の調査結果を見ると、特別な支援が必要な児童・生徒、日本語指導が必要な児童・生徒はまだ多くおり、個々のニーズに応じた支援が求められている現状が続いていることがわかります。

昨年度より小学校・中学校の給食費が無償となり、今年度からは幼稚園等の副食費が無償となりました。保護者の負担が軽減され、食育環境がさらに充実した中で子どもたちが安心して食事ができるようになっていきます。しかし、依然として学校や幼稚園でかかる費用のうち、保護者が負担しているものも、まだまだあるのが現状です。

子どもたちの豊かな学びを保障することは、行政も大きな責任を負っていますが、教職員や保護者のがんばりにも頼っている現状だと言えます。

そのような実態をふまえ、今後、子どもたちがよりよい教育環境の中で学校・園での生活を送ることができるよう、また公教育にかかる費用は、行政が責任をもって負担し、保護者負担を解消していけるよう、この調査の結果等を活用し、教育予算の拡充に結びつけていかなければなりません。

保護者、学校・園、地域、行政がそれぞれの役割を果たし、『伊賀の宝』である子どもたちのために力を合わせましょう。

最後になりましたが、この教育財政白書作成にあたり、アンケート等、みなさまにご協力いただきましたこと、伊賀市の教育を考える会役員一同お礼申し上げます。ありがとうございました。

